様式第4号（内装材使用面積計算書）

内装材使用面積計算書

事業タイプ ※該当するものに○	県内新築タイプ・ 県外新築タイプ ・ 県内改修タイプ
申込者氏名	岐阜　太郎

部材名称	樹種	規格			数量	内装材使用面積(㎡)		ぎふ証明材 最終証明者	性能表示材等 認定工場名・認定番号 又はセンター検査番号		使用箇所 (該当箇所に○)		
		厚さ(cm)	幅(cm)	長さ(m)	(枚)		うち、性能表示材等加算面積(㎡)	会社名・登録番号	※加算の場合記載	JAS	床	壁	天井
床板	スギ	0.15	30	1.8	80	43.2	43.2	木木産業(株) 第010XXX号	県流製材所 第XXX号		○		
羽目板	ヒノキ	1	30	0.9	30	8.1	8.1	木木産業(株) 第010XXX号	県流製材所 第XXX号			○	
計						① 51.3	② 51.3						
うち、JAS製品使用面積													
うち、性能表示材使用面積							51.3						

◆補助対象面積計算書

	補助対象面積(㎡)
① 内装材使用面積	51.3
② ①のうち、性能表示材等加算面積	51.3

注）1　県産材の証明となるもの（岐阜証明材推進制度による伝票の写し等）を５年間保管すること
2　面積は少数点第1位まで記載すること（第2位以下切り捨て）
3　内装材使用面積は柱や壁中心からの数値（芯々）で計算すること。
4　部材名・樹種・規格が同じであっても「ぎふ性能表示材」と「JAS製品」を混合して記載しないで、分けて別の行に記載すること。
5　性能表示材等がJAS製品の場合は、性能表材認定工場のJAS欄に○を記入すること。